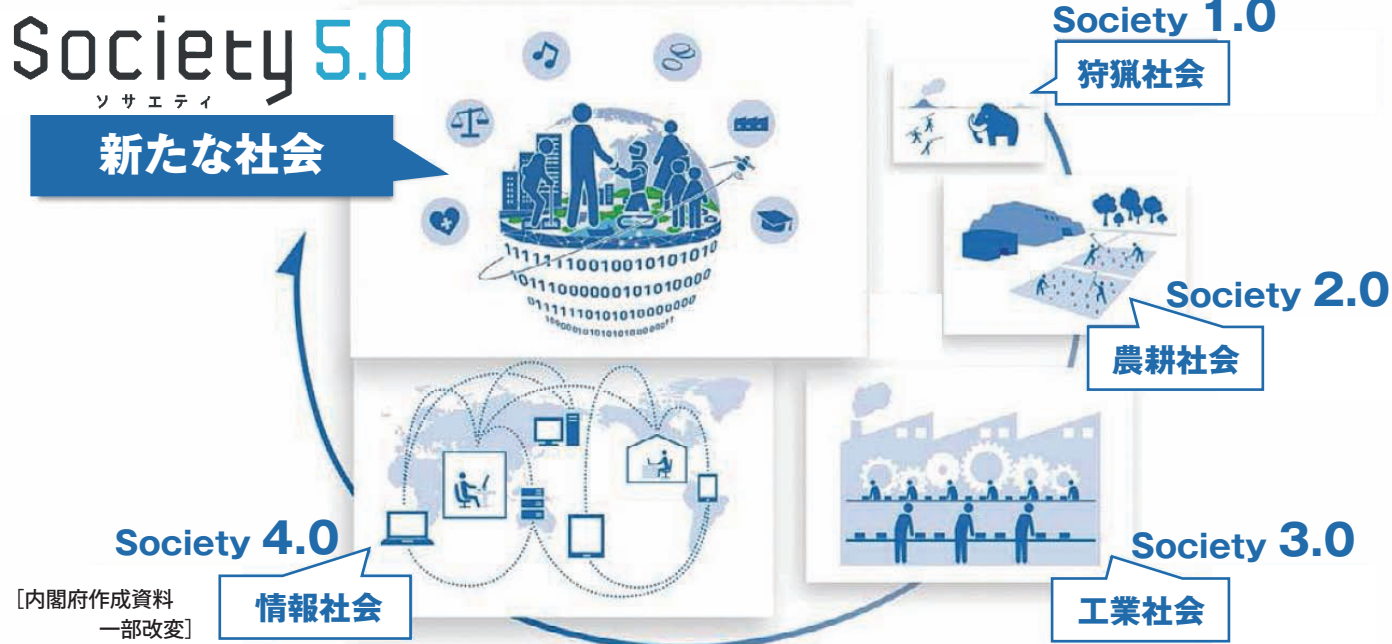


ICTで変わる地域と生活 ～Society5.0 時代到来～

参加
無料

キャッシュレス、AI、ビッグデータ、シェアリングエコノミー、動画のネット配信など、新しい技術が目まぐるしく開発・導入され、「Society5.0 時代」ともいわれる時代が今まさに到来しようとしている。購買履歴、位置情報、顔認証等の個人情報が様々な形で活用されて、地域や我々のライフスタイルを変える、これまでにない社会である。

それに向けて、個人情報を漏洩や改ざんから守る安全性の高い認証の仕組みが普及してきており、データ利活用の制度基盤が整備されつつある。これからの地域と生活はどう変わるのか、官民で先導的な役割を果たしている二人のスピーカーから話を聞く。



[内閣府作成資料
一部改変]

*Society5.0 とは・・・Society 1.0 から 4.0 に続く、新たな社会。サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)。我が国が目指すべき未来社会の姿として提唱されている(内閣府サイトより)。

日時 2020年 1月 17日 (金) 13:30～16:30 (13:00 開場)
会場 和歌山県自治会館 2階 201,202 (和歌山県和歌山市茶屋ノ丁 2-1)
定員 100名

■基調講演 1 「Society5.0 って何だ」

講師 村上 恒夫氏：株式会社サイバーリンクス 代表取締役社長

■基調講演 2 「キャッシュレス化、情報銀行など、データ関連政策について(仮)」

講師 飯倉 主税氏：総務省情報流通行政局情報通信政策課 調査官

■トークセッション 「ICTで変わる地域と生活」

コーディネータ 桐明 祐治氏：和歌山県情報政策課 課長
パネリスト 飯倉 主税氏
村上 恒夫氏
三龍 正人氏：和歌山県商工振興課 課長

講師のご紹介



飯倉 主税 (いいくら ちから) 氏

1972年 大阪府泉佐野市生まれ。

1995年4月、郵政省入省。総務省総合通信基盤局料金サービス課課長補佐、近畿総合通信局有線放送課長を経て、2005年8月、和歌山県情報政策課長に着任。その後、総務省情報流通行政局地上放送課課長補佐（地デジ担当）、同大臣官房秘書課大臣秘書官、同総合通信基盤局消費者行政課室長、同情報流通行政局放送政策課企画官（NHK担当）を歴任。

2016年7月より現職。



村上 恒夫 (むらかみ つねお) 氏

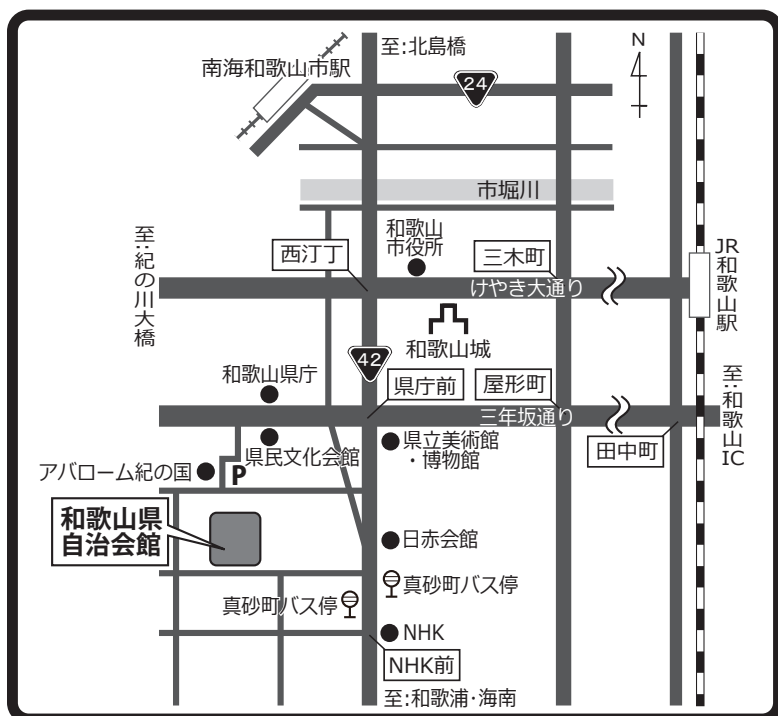
1947年 和歌山県生まれ。

1970年、松下電器産業株式会社入社。

1979年、南海通信特機株式会社（現 株式会社サイバーリンクス）入社 専務取締役役に就任。1990年に同社代表取締役専務、1993年に同社代表取締役社長に就任（現任）。

2000年、合併により株式会社サイバーリンクスとして新創業。「シェアクラウド」をコンセプトに、流通業及び官公庁向け基幹業務システム等のクラウドサービスを中心に全国へ事業を展開している。2015年、東京証券取引所市場第1部上場。

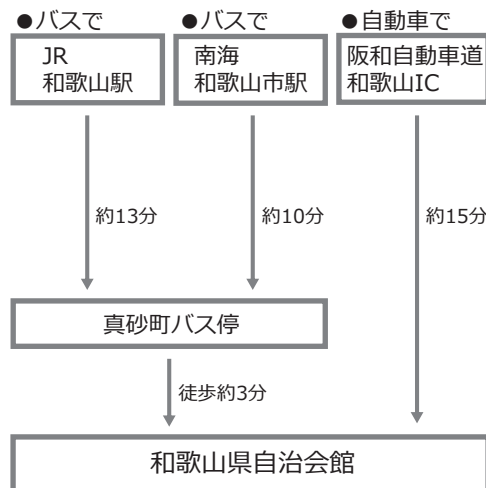
会場へのアクセス



和歌山県自治会館

(和歌山県和歌山市茶屋ノ丁2-1)

TEL:073-432-1795)



※時間は目安です。

※会場駐車場が少ないため、県民文化会館駐車場や周辺コインパーキングをご利用ください。

参加申込書

お申込み方法

下欄に必要事項をご記入のうえFAXでお申込みいただくか、下欄の内容を明記のうえ、E-mailでお申込みください。

締め切り

2020年1月16日（木）12:00まで

お申込み先

FAX: 073 - 428 - 2688 E-mail: info@wida.jp

ふりがな お名前	企業・団体名 (個人の方はお住まいの市町村名)	電話番号

【お問合せ先】和歌山県情報化推進協議会事務局 (NPO法人市民の力わかやま内) TEL: 073 - 428 - 2688